

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日高町	代表者名	大鷹 千秋
担当者部署	デジタル推進室	連絡先電話番号	01456-2-6181
担当者役職	総括主幹	担当者氏名	島尻 守
住所	059-2192 北海道日高町門別本町		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	澤出 剛治
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当町の事情を理解いただき、職員に対しわかりやすく説明いただいた。 また、担当職員に対しても事業の進め方について丁寧に助言いただいた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き助言をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年7月11日	講演(実地)	有	令和5年8月1日	816
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年7月12日	講演（実地）	9時30分	15時00分	60
				活動時間（分）	270
3-2. 派遣場所	会場名	日高町立門別公民館	最寄駅	協議	
	所在地	北海道沙流郡日高町門別本町210	最寄駅からの交通手段	送迎車両を用意	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	町職員	98人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	
	目的のとおり実施することができた。 今後は次のステップである事業計画の策定に向け、引き続き助言いただくこととなった。	
	支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	
	DXの推進にあたり職員の機運醸成につなげるため、基本的な講演をいただいた。 結果、この後開催されるDX推進リーダーによるワーキング会議や、職場や業務の課題の洗い出しのため、考え方や意識の統一につながることを期待するものである。	
	アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	
	講演（1時間）を2回実施していただいた。	
	支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	
	DXに関する職員の認知度の向上と機運醸成につながった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	途中段階である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	当町にふさわしいDX推進計画の策定と各種施策の実施	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



